

授業で着目する言語能力
 叙述から推論し，意見交換を通して理解を深める力

- 1 単 元 本と友達になろう (「白いぼうし」あまんきみこ)
- 2 主 眼 女の子が松井さんの車に乗っていたわけを話し合うことで，女の子の正体について考えを深めることができる。
- (2) 準 備 パソコン プロジェクター
- (3) 展 開

学習過程	学習形態	学習活動・内容	教師の手だて
つかむ	斉 音読	1 「白いぼうし」を音読する。 ・スムーズに音読すること ・叙述を意識すること ・内容をつかむこと	<ul style="list-style-type: none"> ・声や速さ・叙述の意識化，また，自ら学習に望む姿勢，話し合い規律を習得させるため，竹の子読み（自由起立音読）やステレオ読み（2人音読）を行う。
	斉 児童による学習課題の説明	2 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">なぜ女の子は松井さんの車に乗ったのだろう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の共有化 	
もつ	個 ノートへの記入	3 女の子が松井さんの車に乗った理由についての考えをノートに書き，話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 女の子の正体へのつながり ・道にまよったの 知らない土地にいる ・四角い建物ばかり 街の見方 ・菜の花横丁 地名を知らない ・つかれたような声 逃げ疲れて？ ・後から乗り出して・せかせか・早く行ってちょうだい 男の子に起因 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習で，物語の疑問点を児童から表出させている。児童自身の疑問を具体的に説明させることで，本時の学習課題とする。 ・前時までの学習で，女の子=チョウではないかという考えが児童にある。課題解明にむけて，本文中の叙述を根拠として，多様な意見を引き出すことで，女の子の正体についての考えをさらに深めるとともに，松井さんの人柄にも触れていく。 ・ノートを持って来させ，称賛したり，助言したりすることで，考えに自信を持たせ，他者に発表する意欲を湧きおこさせる。 評価ア ・児童の意見は女の子の言動に帰するものが多くと推測できる。それらをもとに女の子の正体を推論させることができるように，意見を構造的に板書する。
ためす ひろげる	斉 発表 意見交換	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 45%;"> 松井さんの人柄に求める救い ・優しさ・丁寧さ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 45%; text-align: center;"> 車に魅かれて ・夏みかんのにおい </div>	
見直す 深める	個	4 話し合いをもとに，女の子についての考えをノートに書く。 ・叙述・意見交換をもとにした解釈	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題に対する考え、女の子の正体に対する考えなど，児童が読み深めの度合でまとめることができるよう，「女の子は」という書き出しで考えをまとめさせる。 評価イ

(4) 評 価

- ア 叙述を根拠に，課題についての考えをノートに書くことができたか。
- イ 話し合いの内容を受け，考えをノートにまとめることができたか。